

産学官 CIM・GIS 特別セミナーのご案内

～橋梁プロダクトモデル IFC-Bridge の動向とその維持管理への応用可能性～

【開催趣旨】

当産学官 CIM・GIS 研究会においては、昨年 7 月 3 日の設立以来、土木分野における 3 次元モデル活用の CIM(コンストラクション・インフォメーション・モデリング) の最新動向と道内における取組み、橋梁や港湾などの設計・施工、維持管理の考え方や事例に関してセミナー等を開催してまいりましたが、この度当研究会の顧問で大阪大学教授の矢吹信喜氏と(株)コンポートの有賀社長をお迎えして、橋梁における設計、施工、更には維持管理も含めたプロダクトモデル IFC-Bridge の動向と今後の維持管理への応用の可能性を考えるべく下記の要領で特別セミナーを企画致しました。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

【日時】 2015 年 3 月 2 日 (月) 14:00～17:00

【会場】 北海道大学 学術交流会館 第 3 会議室
札幌市北区北 8 条西 5 丁目 (北大正門入って左側)

【プログラム】

14:00 開 会

14:05 講演 1 「IFC-Bridge の開発経緯、現状および今後の展望」

講師：矢吹 信喜氏 (大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 教授)



＜プロフィール＞1982 年東京大学工学部土木工学科卒業、1992 年米国スタンフォード大学大学院土木工学専攻博士課程修了 (Ph. D.)、1999 年室蘭工業大学建設システム工学科助教授、2008 年より現職。土木学会土木情報学委員会委員長、国土交通省 CIM 制度検討会委員、情報化施工推進会議委員、発注者責任を果たす今後の建設生産・管理システム懇談会委員、社会資本メンテナンス戦略小委員会委員、AGCEI President、ISCCBE BOD Member 等。

14:55 講演 2 「IFC-Bridge のスキーマとモデリング」

講師：有賀 貴志氏 (株)コンポート代表取締役)

15:45 講演 3 「IFC 規格と ISO 10303 規格のモデル・データ表現方法」

講師：田中 文基氏 (北海道大学情報科学研究科システム情報科学専攻准教授)

コーディネイター 金井 理氏 (北海道大学情報科学研究科教授)

16:35 質疑応答

17:00 閉 会

【参加費】 一般 2,500 円、産学官 CIM・GIS 研究会会員 1,500 円

北海道 GIS・GPS 研究会会員、Digital 北海道研究会会員 2,000 円

【参加費振込先】 北洋銀行 北 7 条支店 (普) 4034121 産学官 CIM・GIS 研究会 宛

【主催】 産学官 CIM・GIS 研究会

【後援】 北海道 GIS・GPS 研究会、Digital 北海道研究会、建設コンサルタント協会、他

【連絡先】 産学官 CIM・GIS 研究会

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 5 丁目 6-1

ストークマンション札幌 507 号室 TEL 011-374-6836 FAX 011-312-7557

事務局 藤原 達也 tatsuya.fujiwara@gmail.com

* 参加の場合は、下記の参加申込書にご記入の上、2 月 26 日 (木) までに FAX か E-mail でお送り下さい。

----- 【参加申込書】 -----

平成 27 年 3 月 2 日 (月) の「産学官 CIM・GIS 特別セミナー」に参加します。

所属名		部署・役職		氏名	
住所		TEL		E-mail	